報道資料

八代市
YATSUSHIRO

令和5年8月31日
文化振興課

日本遺産「八代を創造（たがや）した石工たちの軌跡 ～石工の郷に息づく石造りのレガシー～」展を開催します

～日本遺産認定ストーリーを写真パネルや模型で紹介～

八代市日本遺産活用協議会及び八代市では、日本遺産に認定されたストーリーを写真パネルや模型、PR動画をもとに紹介する「八代を創造(たがや)した石工たちの軌跡～石工の郷に息づく石造りのレガシー～」展を下記のとおり開催します。
日本遺産の魅力に迫ってみませんか？

1. 日　時　令和5年9月5日（火）～10月1日（日）
9時00分～17時00分（入室は16時30分まで）
※休館日：9月11日（月）、9月19日（火）、9月25日（月）
2. 場　所　お祭りでんでん館　伝承ルーム　※入場無料
3. 主　催　八代市日本遺産活用協議会、八代市
4. 協　力　八代市立博物館未来の森ミュージアム、八代市東陽石匠館
5. 内　容

令和2年6月19日、本市に残るめがね橋や干拓樋門など、石造りの文化に関する構成文化財24件（現在は25件）を物語として紡いだ「八代を創造（たがや）した石工たちの軌跡～石工の郷に息づく石造りのレガシー～」が日本遺産に認定され、令和4年3月には、「八代海干拓遺跡」が国史跡に指定されました。

本企画展では、認定されたストーリーを写真パネルや模型、PR動画をもとに紹介し、干拓事業に尽力した鹿子木量平・謙之助親子や名石工として名高い岩永三五郎・橋本勘五郎の事績をはじめ、干拓事業にまつわる民俗芸能「大鞘節」・「女相撲」や七百町新地に入植した人々が収穫祭などで披露した「棒踊り」など、構成文化財である民俗芸能の魅力も紹介します。

あわせて、「石工の郷八代」の魅力を伝える「石工の郷八代プロジェクト（＃石プロ）」の取組事例も紹介します。

6. その他

9月17日（日）10時00からは、同館にて「通潤橋をかけた日本一の八代石工たち」と題して、東陽石匠館の館長　上塚寿朗氏による「月イチ文化財講座」も実施されます（先着30名）。

問合せ　八代市日本遺産活用協議会事務局
八代市経済文化交流部文化振興課文化財係　担当：西山・奥村
TEL　0965－33－4533
FAX　0965－33－4516

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS